国立国会図書館における古典籍資料の電子化

国立国会図書館 利用者サービス部 人文課 石田暁子

1. 古典籍資料電子化の経緯

```
電子図書館実証実験プロジェクト(非公開)
H8年度
H10.6
      「ディジタル貴重書展 |
           https://www.ndl.go.jp/exhibit/50/index.html
      「貴重書画像データベース」
H12.3
      「近代デジタルライブラリー」
H14.10
      補正予算による大規模デジタル化を実施
H22年度
      「国立国会図書館デジタル化資料」
H23.4
H23.10
      大規模デジタル化撮影資料追加
H25年度 「古典籍資料デジタル化実施計画」改訂
      「国立国会図書館デジタルコレクション」
H26.1
                        http://dl.ndl.go.jp/
H28年度 「古典籍資料デジタル化実施計画2016-2020 |
```

2. デジタル化の根拠・マニュアル

<根拠>

- ・資料デジタル化基本計画2016-2020 http://www.ndl.go.jp/jp/preservation/digitization/digitization_planz016.pdf
- ・資料デジタル化実施要領
- ・古典籍資料デジタル化実施計画2016-2020

<マニュアル>

・国立国会図書館資料デジタル化の手引き2017年版
 https://www.ndl.go.jp/jp/preservation/digitization/guide.html

3. デジタル化の目的

- (1) 原資料の保存
- (2) 電子図書館サービスの実現
- (3) メタデータ充実等による資料の発見可能性向上
- (4) オープンデータ提供による新規コンテンツの創出
- (5) 災害による原資料散逸・破損への備え

参考:「資料デジタル化基本計画2016-2020」

「国立国会図書館資料デジタル化の手引き2017年版」

4. 古典籍資料のデジタル化状況(1)

古典籍資料室の所管資料

総計およそ28万冊(平成29年度当館年報)

- ・江戸期以前の和古書
- ・清代以前の漢籍
- ・近代の新聞・雑誌のうち、準貴重書
- ・1830年以前刊行の西洋古典籍
- うち、貴重書1305点、準貴重書798点※
- ※基準に基づき、貴重書等指定委員会(年1回)で指定 WA/WB/本別/寄別/貴/貴箱 等がつく請求記号

4. 古典籍資料のデジタル化状況(2)

2019年6月現在、デジタル化がおおむね済んだもの

- ・和漢書のうち、貴重書・準貴重書
- ・帝国図書館時代受入の和漢書の多くの部分
- ※約10万点を提供中、毎年新規にデジタル化を行う

資料デジタル化の優先順位

(古典籍資料デジタル化実施計画2016-2020)

- (1) 貴重書・準貴重書等
- (2) 貴重書・準貴重書以外の古典籍資料
- (3) 西洋古典籍
- (4) 電子展示会で取り上げる資料(番外)

5. デジタル化の工程

- 1. 対象資料選定
- 2. 仕様書の作製
- 3. 業者決定(入札)
- 4. データ作製(画像・メタデータ・管理データ)
- 5. 納品・検収
- 6. 画像とデータの登録・公開

5-1. 対象資料選定(1)

対象資料の選定

- (1) 前年度に指定された貴重書・準貴重書
- (2) それ以外の古典籍資料
 - ※近年の規模は約30,000コマ/年

 \downarrow

現物確認・電子化対象リスト作成

- (1) コマ数え
- (2) 状態確認

 \downarrow

対象資料決定・電子化対象リスト確定

5-1. 対象資料選定 (2)

電子化対象リスト項目

No.	枝番	請求記号	書誌ID	タイトル
12	1	わ025-12	024232504	群書一覽續篇

巻次	巻次よみ	各巻タイトル	各巻タイトルよみ	内容細目
巻三 有職之部	0003			

コレクション	大きさ	冊数	備考
	34cm	1∰	折込頁あり 間紙要(紙薄い) 付箋あり

※H30年度の例

5-2. 仕様書作成(1)

画像のフォーマット

・保存用画像

JPEG2000形式(可逆圧縮)

24ビットフルカラー

解像度は原資料に対して400dpi相当

※大型資料の全体画像は200~300dpi

幅×高 1024×1024ピクセル

- ・提供用画像(圧縮率1/50)
- ※「国立国会図書館資料デジタル化の手引2017年版」準拠

5-2. 仕樣書作成(2)

撮影場所…国立国会図書館内 撮影作業員…経験者。特に指揮監督者は1級文書 情報管理士以上の資格を求める 撮影方法…平置き資料を垂直上方から撮影(原則) 資料の取り扱い…ガラス不使用の資料等 写込み物…カラーチャート・メジャー・名票類 撮影順…分割・付箋・折込・挟み込み物等

※「国立国会図書館資料デジタル化の手引2017年版」に、 古典籍資料のものをもとにした仕様書例あり(p.75-124)

5-3. 業者決定(入札)

実施決裁→入札説明会 →提案書審査→一般競争入札

- ・入札説明会で、仕様書の説明
- ・提案書を精査し、入札参加業者の審査
- ・落札業者の一覧はHPで公開(調達情報)

https://www.ndl.go.jp/jp/supply/keiyaku/index.html

5-4. データ作製(受託者作業)

【館内作業】 (毎日の作業)

- (1) 撮影資料引き渡し
 - ・当館と受託者で資料名・数量リストを照合
 - ・疑義照会
- (2) クリーニング・資料確認
- (3) 撮影
- (4) 撮影資料返却 (リスト照合・疑義照会)

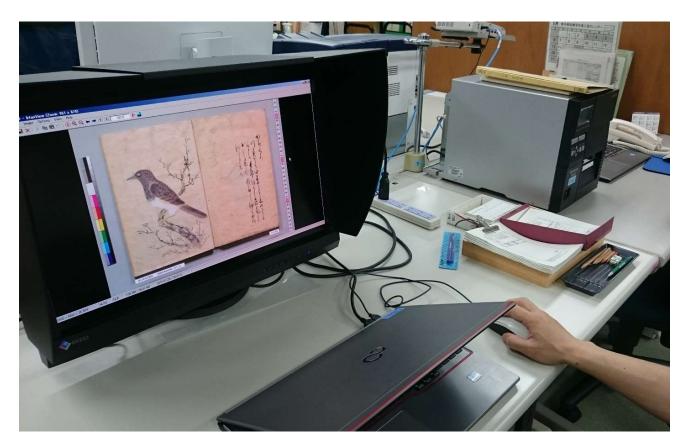
【館外作業】

- (5) 画像データ作成(トリミング等)
- (6) メタデータ・管理データ等作成

5-5. 納品·検収

成果物は1か月分ずつ数回に分けて納品

→職員による検収



5-6. 画像とデータの登録・公開

- ・画像データ、メタデータ、管理データを「国立国会図書館デジタルコレクション」に登録
- ・デジタルコレクションとHPにお知らせ掲載

2019年3月12日 古典籍、憲政資料等約4,900点を「国立国会図書館デジタルコレクション」に追加しました

国立国会図書館は、2019年3月12日に以下の<u>約4,900点</u>を「<u>国立国会図書館デジタルコレクション</u>」に追加しました。

コレクション	追加数	公開
古典籍資料	約400点	インターネット
憲政資料※	約700点	インターネット (一部館内限定)

6. その後のメンテナンス

- ・画像データ等に不備があれば修正 (受託者による瑕疵対応期間:3年間)
- ・書誌事項等に不備がある場合の訂正 (館内作業)
- 解題の登録(一部の資料)2019年6月現在、解題のある資料は約2,000件<解題一覧>http://dl.ndl.go.jp/ja/kaidai.html

7. 今後の課題

- (1) 瑕疵対応期間が過ぎた画像の再作製・ 追加作製
- (2) 解像度が低い画像の改善
- (3) 撮影が困難な資料への対応

参考. デジタルコレクションの機能(1)

公開範囲	☑ インターネット公開 ☑ 図書館送信資料 ☑ 国立国会図書館内限定
対象	● 錦絵● 全の他● 全の他● 全の他● 全の他● 全の他
キーワード	書誌事項、解題、翻刻を全文検索できます。
タイトル	
著者 編者	著者検索
古典籍分類	
	国 <u>書総目録の分類、四部分類、絵図/地域名(旧国名・都市名)</u> から検索できます。
請求記号	
和古書/漢籍	□ 和古書 □ 漢籍 和古書・漢籍に限って検索したい時はここにチェックを入れてください。
印刷資料/書写資料	☑ 印刷資料 ☑ 書写資料

参考. デジタルコレクションの機能(2)



参考. デジタルコレクションの機能(3)







IIIFに関するヘルプ

http://dl.ndl.go.jp/ja/help_iiif.html